常任委員会等の構成

総務常任委員会

委員長　門川　紘幸
副委員長　奥野　美佳
委員　松本　佑介
委員　堤　幸子
委員　八尾　善之
委員　志甫　直哉
委員　東　実名子
委員　藤田　幸久

＜主な所管事項＞
危機管理、市民相談、広報、人権政策、男女共同参画、市民活動、総合計画、財政、行政改革、情報化、市駅周辺再整備、統計、契約、商工業、農業、文化財、スポーツなど

教育子育て常任委員会

委員長　小池　晶子
副委員長　広瀬ひとみ
委員　野村　生代
委員　大濱　暢祐
委員　千葉　雅民
委員　丹生　真人
委員　鍛治谷知宏
委員　前田　富枝

＜主な所管事項＞
子ども・青少年施策、社会教育、通学区域の指定、学校規模等の適正化、学校給食、学校教育、教職員、留守家庭児童会室、図書館など

市民福祉常任委員会

委員長　一原　明美
副委員長　松岡ちひろ
委員　田口　敬規
委員　大津真沙樹
委員　長友　克由
委員　佐田あゆ美
委員　泉　大介
委員　大地　正広

＜主な所管事項＞
戸籍、国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金、医療助成、市税、保健、医療、高齢者福祉、介護保険、生活保護、障害者福祉、保健所、市立ひらかた病院など

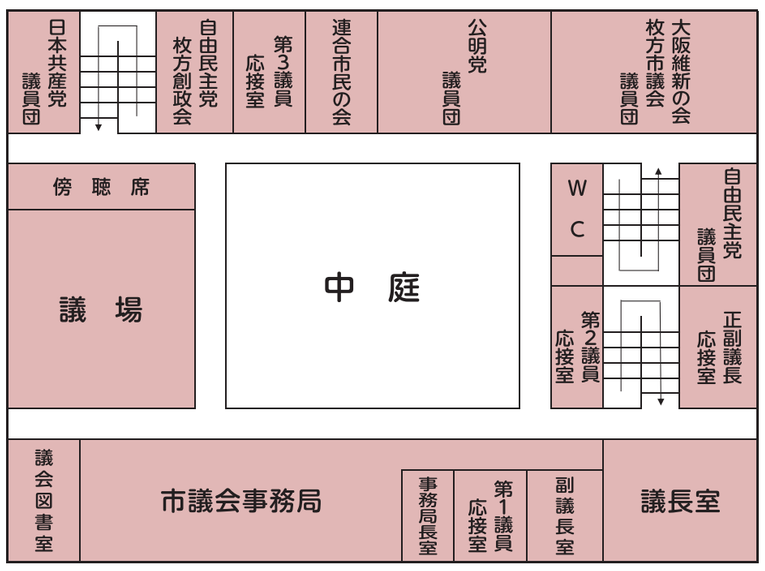
建設環境常任委員会

委員長　番匠　映仁
副委員長　岡市栄次郎
委員　漆原　周義
委員　三和　智之
委員　高野　寿陛
委員　妹尾　正信
委員　峠　賢一
委員　田中　優子

＜主な所管事項＞
環境施策、生活環境、ごみの処理、都市政策、市街地の整備、住宅、市有建築物の整備、開発指導、道路、交通、公園、緑化、河川、水道、下水道など

会派控室等の案内

会派控室等は、市役所本館4階にあります。配置は左のとおりです。



議会運営委員会

議会の円滑な運営と能率的な議事の進行を図るために設置しています。

委員長…鍛治谷知宏
副委員長…丹生真人
委員…田口敬規
広瀬ひとみ
野村生代
小池晶子
市栄次郎
中優子

各派代表者会議

各会派間の連絡、調整及び協議を行うために設置しています。

議長…久之規子
副議長…幸善敬幸代
代表者…藤田尾口宏
八田堤野村鍛治谷人
田丹生真知

議会広報委員会

議会報の編集及び発行並びにその他議会広報に関する事項を協議するために設置しています。

委員長…藤田尾久之介
副委員長…八幸善佑智之樹
委員…松本和真晶子
三津池沙一
大小峠賢

一部事務組合等への派遣議員

○**大阪府都市ボートレース企業団議会**
（ボートレースに関する事務を府内16市で共同して処理するために組織された一部事務組合の議会）
田口敬規

○**枚方寝屋川消防組合議会**
（自治体消防に関する事務を寝屋川市と共同して処理するために組織された一部事務組合の議会）
松本佑介　広瀬ひとみ　大津真沙樹
野村生代　前田富枝　高野寿陛
志甫直哉　峠賢一　丹生真人

○**淀川左岸水防事務組合議会**
（淀川左岸の水防に関する事務を府内8市で共同して処理するために組織された一部事務組合の議会）
田口敬規

○**北河内4市リサイクル施設組合議会**
（ペットボトルとその他プラスチック製容器包装の資源化に関する事務を北河内4市で共同して処理するために組織された一部事務組合の議会）
漆原周義　松岡ちひろ　番匠映仁
泉大介　千葉雅民

○**枚方京田辺環境施設組合議会**
（可燃ごみの広域処理施設の設置に関する事務を京田辺市と共同して処理するために組織された一部事務組合の議会）
漆原周義　広瀬ひとみ　大津真沙樹
長友克由　妹尾正信　佐田あゆ美
大地正広

○**大阪府後期高齢者医療広域連合議会**
（後期高齢者医療制度に関する事務を府内の全市町村で共同して処理するために組織された広域連合の議会）
松本佑介

その他の委員等

○**民生委員推薦会委員**
大濱暢祐　千葉雅民

○**枚方市都市計画審議会委員**
松本佑介　堤幸子　奥野美佳
岡市栄次郎　東実名子

○**枚方市病院事業運営審議委員会委員**
田口敬規　三和智之　奥野美佳
門川紘幸　東実名子

○**片町線複線化促進期成同盟会会員**
高野寿陛　藤田幸久

○**淀川左岸治水促進期成同盟委員**
藤田幸久

5/23 満場一致

小規模事業者への支援金給付事業費や省エネ家電買い換え促進事業費等

5年度 一般会計補正予算（第3号）を可決

一般会計補正予算（第3号）は、歳入歳出それぞれ37億9157万円を増額するものです。

歳入の補正は、財政調整基金（＊1）繰入金16億9157万円、決算見込みに基づく前年度繰越金21億円の増額です。

歳出の主な補正内容は、次のとおりです。

▼私立保育園・幼稚園等に対する副食費支援事業費（物価高騰による給食費負担の増額を抑制するための支援）…635万円

▼小規模事業者支援金給付事業費（市内の小規模事業者に緊急支援金10万円を支給するための経費）…6億8000万円

▼省エネ家電買い換え促進事業費（市内店舗でのエアコンや冷蔵庫、テレビ等の買換え費用を購入金額に応じて1～3万円補助）…2億6485万円

※1万円未満四捨五入

QA 本会議 質問と答弁

省エネ家電買い換え促進
利便性等向上のためDX推進の取組を

質問 4年度に実施した省エネ家電買い換え促進事業は好評であった一方、紙での申込みや添付書類の準備が大変だったという改善を図っていくのか。

なお、市民の利便性等向上のため、DX（＊2）推進の取組を要望する。

答弁 4年度の課題を検証し、自宅のパソコンやスマートフォンを使った電子申込みも可能とするなど、業務効率化を図る。

地方創生臨時交付金
交付金を最大限活用し市独自施策を

質問 国の物価高克服への追加策を踏まえた市の補正額は約17億円だが、地方創生臨時交付金の限度額は約9億円と乖離額が大きい。考えを聞く。

なお、今後も交付金を最大限活用し、独自施策など必要な対応を要望する。

答弁 市民・事業者負担軽減のため、今回の交付金対象外の水道料金減免分を計上した。当該分は、別途交付金活用を想定して予算措置したものである。

私立保育園等の給食費支援
保護者負担の軽減へ保育料含む完全無償化は

質問 私立保育園等で給食費を実費徴収されている保護者にとって、物価高騰による価格引上げ分の支援を受けても、従来の負担が続くだけである。子育て支援充実のため、保育料を含めた完全無償化を実施すべきではないか。

答弁 市独自の取組として、年齢や所得に関わらず第2子以降の保育料等の免除を行っており、今後も、負担軽減につながる様々な取組を進めていく。

小規模事業者支援金給付
対象約6000事業者積極的な周知を

質問 小規模事業者支援金給付の対象事業者は多く、周知方法が課題となると考えるが、その方法と、申請が想定を超えた場合の対応を聞く。

なお、事業者に確実に情報が届くよう、積極的な周知を要望する。

答弁 同支援金について関係機関と連携し、積極的な周知を行う。また、申請が想定を超えた場合でも確実に支援が届くよう必要な対応を検討する。

小規模事業者支援金給付
止まらない物価高騰の中現状の把握と支援を

質問 従前の物価高騰等に対する支援事業の対象外であった事業者に向け、市独自で支援金を給付するという。この事業を機に、止まらない物価高騰に苦しむ事業者の現状を把握し、支援に向けて真に必要なものは何かを把握すべきではないか。

答弁 支援金をきっかけに必要な支援へ結びつけられるよう、協定を結んでいる関係機関と連携し、実態把握に努める。

省エネ家電買い換え促進
家庭でのCO₂削減へ様々な支援の検討を

質問 省エネ家電買い換え促進事業における4年度の実績と効果を聞く。

なお、家庭におけるCO₂削減へ向け、LED照明への買換え等様々な支援の検討と、同事業の速やかな周知を要望する。

答弁 4年度は2533世帯へ補助を行った。本事業をきっかけに省エネ性能が高い製品への買換えを市民全体に広げ、地球温暖化対策へとつながるものと考えている。

省エネ家電買い換え促進
4年度の課題を検証し申込書を分かりやすく

質問 4年度の省エネ家電買い換え促進事業は、申込書の書き方が分かりにくかった、補助金を受け取るまで相当の時間を要したと聞く。課題を改善するため電子申込みの導入はもとより、記入項目やチェック欄自体を減らすべきではないか。

答弁 電子申込みを実施するとともに、紙の申込書についても、記入項目等を可能な限り削減するなど、様式を簡素化する。

＊1 財政調整基金…年度によって生じる財源の不均衡を調整するための基金のこと。財源に余裕のある年度に積立てを行い、災害の発生など不測の事態による支出や減収分の補塡、緊急性の高い大規模な建設事業の経費等に充てる。

＊2 DX（Digital Transformation）…「ICTの浸透が人々の生活をあらゆる面でよりよい方向に変化させる」という概念で、新たな価値を創造することを目的に、デジタル技術の駆使によって既存の枠組みを変化させること。

2面 用語の解説

政務活動費関係書類をホームページで公開

本市議会では、政務活動費に関し、収支報告書等の関係書類をホームページで公開するとともに、その写しを議会図書室に備え付けています。

ホームページはこちらから

6月 定例月議会は6月15日に始まりました（29日まで）

詳しい内容は、次号でお知らせします。

編集後記

七夕にちなみ、今年も交野市の産業PRキャラクター「おりひめちゃん」に登場してもらいました。皆さんは、短冊にどんな願いを込められるのでしょうか。

さて、これまで主に議会報の編集、発行を行ってきた「議会報編集委員会」の名称をこの度、「議会広報委員会」に変更しました。今後は、紙面だけでなく、動画配信などを通して、議会や議員の活動をより広く発信していきます。今回、その第一弾として、議員の人となりや抱負などを紹介する動画を作成しました。ぜひ御覧の上、クオカードが当たるクイズコーナー「ぎかい探Q（たんきゅう）」（1面参照）に御応募いただき、紙面や動画に関する御意見、御感想をお寄せください。

新委員一同、今後もより一層、議会活動の発信に取り組んでまいります。

議会広報委員会

※委員、派遣議員等の氏名は議席番号順です（各派代表者会議の代表者は会派結成順）。